

のり面排水のり枠
ニップラ®

間伐材利用のり枠
ログワーク



ニップラ



ログワーク

「ニップラ」「ログワーク」とも、4つのパーツを組み合わせるだけのシンプル構造。
どんな施工状況にもフレキシブルに対応します。

優れた
集排水能力
(ニップラ)

環境にやさしい
間伐材利用
(ログワーク)

軽量で
組立て簡単

高い
施工適応性

ニップラ用 ニップラ枠



ログワーク用 丸棒(間伐材)



ジョイント (共通部材)



+(クロス)



T(チーズ)



L(エルボ)

標準規格

ニップラ用 枠材	素材	色	肉厚
ニップラ枠	高密度ポリエチレン	ブラック	平均3.5mm以上
フランジ高	高さ・幅	長さ	備考
平均6.0mm以上	80mm以上	900mm	1m間隔のり枠

ログワーク用 枠材	素材	直径	長さ
丸棒	間伐材 (防腐加工処理)	80mm	900mm(1m間隔のり枠) 1,900mm(2m間隔のり枠)

共通部材	素材	色	備考
ジョイント	高密度ポリエチレン	ブラック	形状 +・T・L

施工手順

- ①のり面の雑草木、浮土砂、浮石などを除去し、のり面を整正する。
- ②部材組立
 - ・適合する継ぎ手に枠材がとまるまで十分に差込み基礎部に配列する。
 - ・交点アンカーは長さの半分程度打ち込み、のり枠を仮固定する。
 - ・基点部より、ゆがみを修正し、全体が縦・横直線になるよう設置する。
 - ・修正設置後、アンカーの折り曲げ部が継ぎ手部分に接触するまで打設し、固定して組上げる。
- ③末端処理
 - ・上部および側端部の仕上げは、のり面の形状に馴染むように枠材を適宜切断する。
 - ・切断した箇所は継ぎ手を接続し、アンカーで固定する。

標準打設図 (盛土)

〈1m間隔のり枠〉

- アンカー (D19mm × 1,000mm)

